

令和 8 年 1 月 20 日

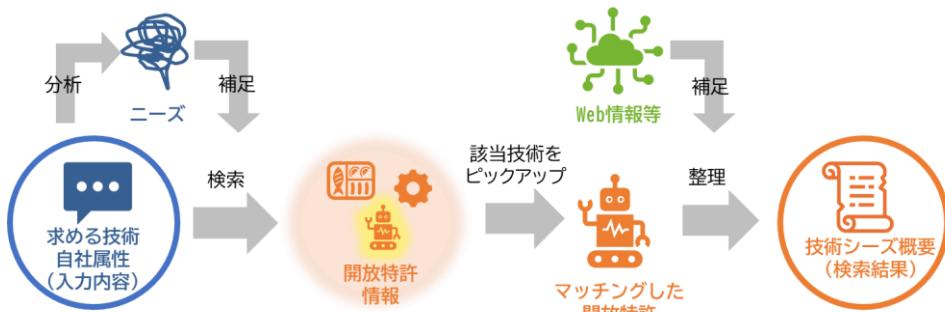
## 【行政機関初】生成 AI を活用した中小企業と技術シーズのマッチングツールを開発しました！ 本ツールを体験できるセミナーも初開催決定！

近畿経済産業局は、生成 AI を活用し、開放特許（※1）の情報を、誰でも簡単に、素早く検索・理解・活用できるツールを、国内の行政機関としては初めて開発しました。これまで知財専門家の力に依存してきた開放特許の検索を誰でも自動で行うことができるようになり、今後の新商品開発のあり方が大きく変わることが期待されます。

2 月 17 日（火）に開催するセミナー（※2）で体験の場を提供するなど、本格的な実証に向け準備を進めています。

### 1. 具体的な取組

近畿経済産業局は、国内の行政機関としては初めて、生成 AI(ChatGPT)の機能を活用し、開放特許を、簡単に検索・理解・活用できるツールを開発しました。開放特許は中小企業等の新商品開発に効果的なソリューションの1つですが、専門的な内容が多いため、中小企業が開放特許を活用するには、知財専門家の支援が不可欠でした。本ツールを活用することで、これまで知財専門家の力に依存してきた開放特許の検索を誰でも自動で行うことができるようになり、今後の中小企業の新商品開発のあり方が大きく変わり、成功事例のさらなる創出が期待されます。



(図)今回開発したツールのイメージ図

本格的な実証を開始するまでのプレ実証の一環で、2 月 17 日（火）13 時から梅田センタービルで本ツールを実際に見て・体験できるセミナーを初開催します。

### 2. 背景と課題

開放特許は、経営資源に限りがある企業にとって、開発期間の短縮とコストの抑制に加え、既存の枠組みにとらわれない革新的なアイデアの具現化を可能にする「宝の山」と言われます。魅力的な技術が数多く存在する一方で、「開放特許の検索が困難」「技術内容が難しくて分からぬ」といった声も多く、長年、活用が広がら

ない状況が続いていました。

そこで、近畿経済産業局は、生成 AI の機能を活用し、知財専門家を介さずに誰もが開放特許を活かした新事業創出や新製品開発にチャレンジできるよう、これまでのマッチング環境を大きく変える、新たな試みに挑戦することにしました。

### 3. 今後の展開

本格的な実証の開始に先立ち、まずは当局主催のイベント参加者等を中心に本ツールを体験できる場を提供し、現場のニーズに即したユーザーフィードバックを収集・反映していきます。その後、当局が実施する「知財ビジネスマッチング事業」(※3)において、同事業に参画する金融・支援機関等とともに、本ツールの実証を行います。加えて、技術を起点とした「アイディエーションの支援サービス」等との外部連携にも取り組むことで、これまでのマッチング支援とは一線を画す、次世代のマッチングスキームの実現を目指します。

また、本プロジェクトで得られた知見や実証モデルについては、他の公的機関等への横展開も視野に入れ、日本全体の知財活用の活性化に貢献してまいります。

(※1) 開放特許：特許の権利者が第三者に開放する意思がある特許のことといたします。中小企業は、権利者とライセンス契約を結ぶことで、自社の新商品開発等に活用できます。

(※2) セミナー情報は、別添チラシをご覧ください。

(※3) 知財ビジネスマッチング事業：新事業創出等を目的に、近畿地域の中・スタートアップ企業と開放特許とのマッチングを支援しています。

(知財ビジネスマッチング事業：近畿経済産業局ホームページ)

[https://www.kansai.meti.go.jp/2tokkyo/02shiensaku/maching/maching\\_top.html](https://www.kansai.meti.go.jp/2tokkyo/02shiensaku/maching/maching_top.html)

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 地域経済部 産業技術課

知的財産室長 小野

担当者：葛原、中原

電話：06-6966-6016

FAX：06-6966-6064

参加費  
無料

# 生成AIが切り拓く 技術シーズマッチングの未来

## ～知的財産を活用した新規事業・新製品開発の最前線～

近畿経済産業局は、生成AI(ChatGPT)の機能を活用して、技術シーズ(開放特許)を誰でも簡単に、素早く検索・理解・活用できるツールを、国内の行政機関としては初めて開発しました。

本セミナーでは、本ツールをご紹介するとともに、AI時代におけるマッチング支援の現場の展望など、各分野の最前線で活躍する有識者にご登壇いただき、最新情報をお届けします。

また、リアル会場限定で、実際にツールを体験できる場もご用意しています。  
ぜひこの機会にご参加ください。

■日時:2026年2月17日(火)13:00~17:00(12:30開場)

■場所:梅田センタービルE会議室

《大阪駅・梅田駅より徒歩約10分》  
大阪市北区中崎西2丁目4番12号



■形式:ハイブリッド(リアル+オンライン)

※オンライン:Microsoft Teamsにて配信 ※リアル:定員50名(先着順)

セミナー詳細はこちら  
(近畿経済産業局  
ホームページ)

### 講演1

開放特許の活用のメリット  
について

公益財団法人川崎市産業振興財團  
知的財産戦略推進プログラム事業  
知的財産コーディネータ

西谷 亨 氏



### 講演2

開放特許のマッチング  
におけるAI活用のポイント

株式会社イーパテント  
代表取締役社長

野崎 篤志 氏



### 講演3

特許起点の  
アイディエーションのススメ

株式会社知財図鑑  
編集長

荒井 亮 氏



### 話題提供

生成AIを活用したマッチングツール紹介



近畿経済産業局 地域経済部  
産業技術課 知的財産室

### パネル ディスカッション

生成AIを活用したマッチングツール×アイディエーション  
その展望とは

お申込みは  
こちら



申込締切  
2月12日(木)

### 交流会 体験会

マッチングツールの体験もできます。  
※交流会・体験会は、リアル会場の参加者限定

お問い合わせはビズアップ総研セミナー運営事務局まで  
受付時間 9:00~18:00(年末年始・土曜日・日曜日・祝日除く)

03-3569-0968 meti\_ipbm@bmc-net.jp

～主催:近畿経済産業局 地域経済部 産業技術課 知的財産室～

E-MAIL : bzl-kin-chizaihonbu@meti.go.jp

近畿経済産業局 知的財産室 宛

## 生成AIが切り拓く技術シーズマッチングの未来

### ～知的財産を活用した新規事業・新製品開発の最前線～

#### 取材登録票・取材要領

\*締切り：2月10日（火）17:00

貴社名	
取材予定者氏名	ほか _____ 名
ご連絡先	携帯電話番号： E-MAIL：
カメラ取材の有無 (○をお付けください)	あり (ムービー・スチール) なし

#### 取材要領

日 時：令和8年2月17日(火) 13:00～17:00

場 所：梅田センタービル E会議室（大阪市北区中崎西2丁目4番12号）

○当日、12:30の受付以降に入場可能となります。

※必ず貴社所有の報道腕章の着用をお願い致します。

○会場のプレス受付にて登録をお願い致します。

○全体を通じて撮影可能です。カメラエリアについては、当日スタッフが誘導致しますので、その指示に従って頂きますようお願い致します。

○撮影につきましては、主催者指定の場所でお願い致します。

○撮影以外の取材は報道関係者席でお願い致します。